

よらおかね 小 谷

2026.9.15 第96号

発行者

小合地域コミュニティ協議会
(コミュニティセンター内)

☎ 0250-25-2299

発行人／ 井浦 博男

編 集／ 広報文化部

地域の人口動態

令和8年7月末現在

世帯数 1,312 世帯

男 1,691 人

女 1,730 人

人 口 3,421 人

「こあいまつり」開催 R8.8.1



大鹿 神楽舞



栗宮 花笠踊り



子成場 獅子舞



川根 神楽舞



小戸上組 神楽舞



小戸下組 獅子踊り

「こあいまつり」のメインイベントです。例年ですと8月の末頃に秋季例大祭で舞う伝統芸能が一堂に会して地域内6つの自治会・保存会から披露されました。

他地域でのお祭りは普段ですとなかなか目にする機会は少ないのですが、大勢の来場者に囲まれ、本番さながらに真剣な表情で舞う神楽や獅子達には迫力があり、引き込まれる程に魅力的でした。



「こあいまつり」開催 Part2



デザイナー代表開会の辞



輪投げ



スプラッシュバトル



e-sports



射的



怪力王超決戦



舞え!松坂



写真展



小合中 祭デザイナーの皆さん



グランドフィナーレ花火大会

小合中学校創立(数え)80周年記念事業として「こあいまつり」が開催されました。これは、小合中の2年生有志が、「祭デザイナー」として企画、運営を担い、新潟市からの助成金を活用し、自治会・町内会各事業所、学校運営協議会、PTA、ミラビメンバー、コミ協が応援する形で実施されました。スローガンは「笑顔で つな GO 地域の輪」です。e-sports や腕相撲大会、水鉄砲の合戦、花火大会等中学生の提案企画や一方で、小合の歴史を振り返る写真展や松坂流しも実施されました。企画段階で来場者数を300人で想定していたのですが、結果、想定を大きく上回る800人以上の参加がありました。本当に中学生の企画力、実行力には目を見張るものがありましたし、たくさんの笑顔で地域と世代をつなぐ事のできた素晴らしい「こあいまつり」となりました。

秋葉区地区懇談会

R8. 8. 5

長崎秋葉区長ほか担当各課長と地域代表との懇談会が開かれました。区長からは秋葉区の向かう方向性や具体的な事業への取組みについて説明があり、又、地域課題についての意見交換・質問も多く出され、有意義な懇談会となりました。



【地域課題】（行政への要望事項）（抜粋）

1. 国道 460 号線新津西（小合）バイパスの整備計画の早期提示

国道 403 号線の 4 車線化に伴い、国道 460 号の交通量の増加が見込まれる。交通流通の効率化、交通安全の観点から新津西バイパスの実現計画を早期に示していただきたい。

2. 高齢者の移動交通機関の利便性改善

小合地域は公共交通機関として区バスの運行区域が少なく、新潟交通の路線バスについても学生の通学時間帯の朝晩に集中していて、日中の運行が極めて少なく土日は運休になっている。地域の高齢者が運転免許を返納した場合の通院や買物等の生活支援として移動交通の利便性向上を早期に実現していただきたい。

3. 閉校後の小合小学校校舎等の跡地利用については、秋葉区民全員が使える施設として有効活用いただきたい。 案 1：子ども達の遊び場施設 案 2：小合園芸の花と歴史展示館

又、小合小は現在 2 次避難所として活用されており、引き続き避難所として確保願いたい。

4. 国道 460 号川根交差点（花夢里前）の橋梁拡幅整備工事が遅れている。

右折車による朝・夕の交通渋滞の改善、交通安全のため早期完成をお願いしたい。

【地域課題への回答】

1. 国道 460 号小合バイパスについては、現在事業中の新潟中央環状道路や小須戸橋架け替えの進捗状況を踏まえ、今後の進め方を検討することとしています。

2. 公共交通については、一定の事業性・収益性が担保される必要があり、通勤・通学時間帯以外の利用者確保も重要と考えます。利便性の改善に向けては、現時点において公共交通を必要としている利用者の声を踏まえた対応を検討していくことが基本となります。将来的な見通しを立てる意味でもまず地域内の意見を収集するなどし、行き先・目的や時間帯、その頻度や実数を把握いただき、その結果を踏まえてご相談くださいますようお願いいたします。

3. 閉校後の小合小学校の活用については、必要となる機能や運営主体の有無、代替施設の可能性、改修や運営に係る経費の算定など、様々な観点から見当が必要ですので、今後コミュニティ協議会の皆様と意見交換をさせていただきたいと考えます。一方、避難施設としての活用については、現在、本庁関係部署において利用条件などの検討が進められています。先行する他区の事例も踏まえながら、避難施設の確保について年度内には協議をお願いする予定です。

4. 川根交差点の拡幅整備につきましては、交差点工事の一環として令和 6 年度末までに新たに歩道橋を築造しましたが、現在は、近接する川根 1 号・2 号橋梁の修繕工事を優先して実施しています。工事の重複による交通渋滞を避けるため、一旦、川根交差点工事は休止していますが、早期の完成に向けて引き続き進めていきますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

第29回 ソフトバレーボール大会 R8.6.28

優勝 大鹿サックス
準優勝 チームクール
(小合中 OB/OG 高校生)
第3位 大鹿1区A

小合中体育館において6チーム、40名の参加を得て恒例のソフトバレーボール大会が開催されました。10代の小合中OB・OGから70代の後期高齢者までの幅広い参加がありました。「三世代交流」そのものです。ポイントが決まるごとに賑やかな歓声が体育館中に響いていました。

シリーズ

ふるさと小合のあれこれ

高陰寺(小戸上組)



に祀られており、現在もその碑が残っています。

碑の文は現在ではとても読みにくくなっていますが、この碑は「越後碑名集」や坂口五峰(秋葉区出身)の「北越詩話」にも登場しています。

なお、高陰寺には「南無仏太子縁起」という文書も伝えられています。

小戸上組の普光山高陰寺は、江戸時代の寛永2年(1625)に建てられたのが始まりといわれています。その前には越中の国(富山県)にありましたが、その時期に現在の小戸上組に移されたのだそうです。

高陰寺には、鎌倉時代の有名なお坊さん親鸞聖人(浄土真宗を開いたお坊さん)が一晩で彫ったといわれる「聖徳太子像」が伝えられています。

この像は聖徳太子が2歳の時のお姿といわれ、以前には境内の上宮太子堂

こ 高陰寺
親らん手彫りの
太子像

「ふるさとカルタ」

田村光雄氏

(元小合東小校長)

平成6年4月発行 より